4年お盆1と6ページのコピー.pdf 1 2022/06/15 13:05

納骨堂での秋彼岸のお経

お彼岸の中日九月二十三日は僧侶が納骨堂内に待機しており、ご依頼に応じて読経をお上げする予定です。葬儀が重なった場合は難しくなります。

寺務所からのお願い

ご予約がない訪問について

葬儀や法事などで留守にしており対応できないことがあります。また、心苦しいのですが突然の読経のご依頼も僧侶が不在のためお断りする場合があります。

必ず LINE かお電話でお越しになるお時間のご予約をお願いいたします。

お膳のそなえ方の一例
ご飯・汁物・煮物・和え物・漬け物・お水
（お気持ちでするものです。無いとダメというものではありません）

法事の会場使用料を改定

・その場で食事をしない場合は無料
・その場で食事をする場合は一万円

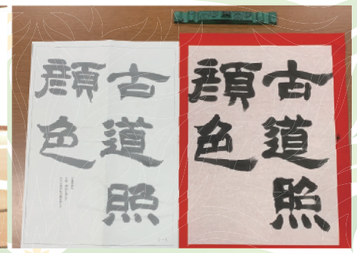
年会費の納入率が改善したことで今年から使用料は下がりました。

今後ともご協力をお願いいたします。

令和四年のご法事

一周忌	ご逝去年 令和三年
三回忌	令和二年
七回忌	平成二十八年
十三回忌	平成二十二年
十七回忌	平成十八年
二十三回忌	平成十二年
二十七回忌	平成八年
三十三回忌	平成二年
五十回忌	昭和四十八年

住職のコーナー



やはり先生の指導があると上達が早い実感がありますね。

43 歳になりました

体の不調が増えてきたので改善に努めております。

書道を学んでいます

永祥寺で金曜日に教室が開かれており先生の指導をいただいています。

刑務所での坐禅指導を始めて８年

坐禅指導と講話を受け持って８年になりました。教誨師（きょうかいし）という役です。受刑者の更生、ひいては社会の安定に資するお役と信じてこれからも務めて参ります。

永祥寺だより　令和４年夏

お盆はキッチンカーが来ます

昨年初めて来ていただいた時は「今日お参りに来てよかったね」と話す親子の姿もありました。今年も八月十三日の十時頃から二台来られます。撤収の時刻は未定で売れ行き次第と思われます。ソフトドリンクを買ってそのままご先祖さまにお供えし、下げて飲んでいただくのがおすすめです。テーブル席は昨年全く利用されませんでしたので今年は用意しない予定です。代わりにベンチを用意しますので屋外でお召し上がりください。ゴミはお持ち帰りいただきます。

楽しみです

永祥寺 LINE 公式

現在 305 人（6 月 14 日時点）

登録者数の目標は
お檀家様の軒数と同じ３０００人です！

登録をお願いする理由

・法事の予約の際に、大変申し訳ないことながら電話応対では予約日時を間違えることがあります。LINE は電話よりもミスが減ることが期待できます。また、お互いのやりとりの記録が残るので確認も簡単です。

・子ども禅の集いなど魅力的な行事の告知が早く届きます。

・時々届くメッセージから住職の人柄が良くも悪くも？うかがい知れます。

登録用 QR コード

今後の行事予定

九月二十三日（金）
一時　秋のお彼岸法要

十月七日（金）
十一時　戒名授与式
一時　両祖報恩法要

二月十五日（水）
一時　涅槃会法要

三月二十一日（火）
一時　春のお彼岸法要

座席を用意します
参列はマスク着用にてお願いいたします
入場時にお名前と電話番号を記録させていただきます
皆様のご参列をお待ちしております！

お待ちしています！

永祥寺の犬
りきまる 14 歳

4年お盆2と5ページのコピー.pdf 1 2022/06/15 13:07

合葬墓あります

永祥寺には合葬墓があります。合葬をお受けできるのは檀家のご先祖様の遺骨です。三十三回忌まで供養が勤められたご先祖様や、過ぎていなくても後継者がいないため納め先が無い方の遺骨を引き受けます。無料でお受けしています。

先祖の遺骨を整理したい

子どもに迷惑がかかるので自分の代で先祖の遺骨を整理したいとのご相談をいただくことがあります。

合葬は無料です。ご要望があれば合葬の日にお立ち会いのもとでお経をお上げしますが、これも短いお勤めです。読経のお布施はお月参りの金額を目安にお包みいただければ結構です。

納骨堂の遺骨

子どもに任せて大丈夫です

合葬は費用が少なく短時間でできます。自分の代で納骨堂の中を整理しなければならないと考え、ご自身の手で両親や配偶者の遺骨を合葬しなくても子どもの重荷にはならないと思われます。

お亡くなりになられ、納骨堂の中に納まらなくなった時に、その時の代表者（おそらくは子ども、あるいは親族）と永祥寺が相談して合葬する遺骨の数、日取りを決めていますので最後まで近しい方の遺骨には手をつけずご供養を続けていただければと思います。

それでも何としても自分の代で合葬したいという強い意向をお持ちの方は、必ずお子さん方の同意をいただいてからお寺にご相談ください。

お墓の整理の場合は
遺骨を取り出して乾燥させる
行程が増えますね

永代供養と合葬は別物です

三十三回忌が過ぎた方は十分に供養されており、永代供養をしなくても良いと考えております。永代供養については永祥寺ホームページに詳しく記載していますのでご一読ください。

左のQRコードをスマートフォンで読み取ると記事が表示されますので、ご家族とお読みください。

子どもに語り継いで

- お布施の金額
- 永祥寺の年会費の金額
- 永祥寺だよりの存在

皆さんお布施の金額がわからずお困りになられます。語り継いでいただくか、永祥寺に直接お問い合わせください。短いお経で高額なお布施をいただいてしまい不安になることがあります。

これは位牌（いはい）といいます。
自分が常識と思い込んでいるものが必ずしもそうではないと日々思い知らされます。

新納骨堂の構想をお伝えします

1、新納骨堂の名称と場所

青松殿（せいしょうでん）の予定です。総ガラス張り３階建で庭木が見渡せる設計と、白山堂との調和を考えて字を決めました。場所は境内の帯広川沿いになります。

2、設計と施工業者

設計は創造設計社
施工は宮坂建設工業です。

3、かかる費用の予想

2021年の概算で３億円とのことです。この他に大心堂の内部からの引越し作業に費用がかかります。

4、お檀家さんの費用負担

一律の費用負担をお願いするのは難しいと考えております。

5、資金はどうするか

積み立ててきた建築基金３億6000万円を活用しますが、足りない可能性があります。

6、寄付のお願いはあるか

募りたいと考えております。大心堂利用中の方に呼びかけたい考えです。趣意書と金額記載の無い振り込み用紙をお渡しし、完成後は金額非公開の寄付者額（大型ボードのようなもの）を作り、青松殿玄関に掲示することを考えています。

7、建築の是非をお聞きします

取り壊す予定の大心堂は昭和37年建築、築60年となっていますが建築の必然性に疑問がある方は檀家名義でご意見ください。

8、建築の時期

2025年と考えています。ただ、白山堂２階下段50万円の段があと５０段空いています。この空きをまず埋めなければならないと考えております。

9、その他ご質問はLINEでお答えします！

住職が業者を決めた時の理由が知りたい等、あらゆる質問にお答えします。永祥寺LINEに檀家名義でお問い合わせください。
お時間いただきますが全て住職がお答えします。ご質問内容はおたよりにも活用します。

戒名授与式のお知らせ

戒名は「授戒」を受けた人に贈られる名前です。仏教徒の証とされ、本来は生前にもらうものです。また、親である自分の葬儀の時、子供たちが戒名のことで迷わないようにあらかじめ用意しておきたいということもあるでしょう。

左記の日程で戒名授与式を行いますのでどうぞご参加ください。

日時：令和四年十月七日
午前十一時から午後三時ごろまでの予定

◆寺務所で申込用紙を受け取りご記入の上九月二十三日までにご提出をお願いします。戒名のお布施も一緒にお持ちください。
◆期日以降のお申し込みについては住職が多忙の場合、来年にまわさせていただきます。
◆欠席や代理出席では儀式が成り立たず、戒名を贈ることはできません。欠席された方には返金いたします。
◆戒名希望者は午前と午後の法要に通して参加していただきます。午後は両祖報恩法要があり、最後に戒名が授与されます。

4年お盆3ページのコピー.pdf 1 2022/06/15 13:06

万灯供養 参列可能になります

今年こそは参列者をお迎えして開催いたします。どなたでもご参加いただけます。

参加者のグループの中からどなたかお一人のお名前と電話番号を記録するので、祥雲閣入口の受付にお申し付けください。その際お気持ちでご志納（法要へのお布施のこと）を世話人さんへお渡しください。

座席数は以前より減らさせて頂きます。一部を除き自由席ですのでお好きな場所にお座りください。

得度式 終了しました

戒を授かり僧侶大陽健佑（だいようけんゆう）が誕生しました。たくさんのお参りとお祝いを頂きましたことに厚くお礼申しあげます。

戒を授かったら名前も「戒名」になりますが、僧侶はなぜか俗名をそのまま音読みするのが通例です。なぜでしょう。名前が変わらないなんてズルいような気がしますよね。戸籍名を変えるのは手続きが大変だからでしょうか？

もしかすると犯罪歴のある人が名前を変えるのに得度が利用されてしまう恐れがあるから生前の改名が避けられるようになったのかもしれませんね。

私自身は変えるのに抵抗が無いので変えてみたかった気もします。

仏前結婚式 永祥寺にて

永祥寺の鈴木雄祐師の結婚式を本堂でとりおこなうご縁を頂きました。入念に準備を重ねて素晴らしい式になりました。

お檀家様から仏前結婚式のご要望をいただいたことはありませんが、ご依頼いただけたら喜んでお受けいたします。式は本堂で行い、披露宴は別会場でご自由にしていただく形になります。

ホームページに「仏前結婚式」のページを作りますのでご興味ある方はご覧ください。

４年お盆４ページのコピー.pdf 1 2022/06/15 13:08

婦人会 消滅しそうです

コロナ禍の永祥寺の大きな出来事は「僧侶一人での通夜葬儀の増加」と「婦人会の活動休止」です。なんとか再開したいものです。

秋の法要の前に「法要お手伝いお願い」をお出ししますので、反応をうかがって今後の活動内容を検討します。

このままでは残念ですが閉会もありえます。手伝っても良いとお考えくださっている方はぜひお声がけください。寺務所にお電話でも結構です。

コロナ以前の婦人会の主な活動

・十勝管内の温泉で日帰り食事会
・定期総会
・二月十五日の涅槃団子作り
・四月七日と十月七日の法要に集まる十勝管内住職の昼食作り
・法要への参加

会員減少が深刻ですので女性限定の会を一度閉じて「永祥寺を支える会」のような名前で男女問わず参加できる会にする案もあります。いかがでしょうか？

梅花講 講員を募集中です

法要に人を集めることができずこの二年間完全休止を余儀なくされそのまま閉講になってしまいました。再開に向けて講員さんを募集しています。

会費は無料です。「男性の部」「女性の部」「子供の部」それぞれ三人以上で開講です。購入するものは最初はありません。継続される方は下の写真にある経典と法具、数珠を購入いただくことになります。

ご詠歌は明るい曲調と寂しい曲調があり曲数も多く、法要の趣旨に合わせた曲で雰囲気を高めてくれるだけでなく趣味としてもやりがいを感じられます。

私もお月参り中の車内で少しずつ練習しております。

梅花講は六地蔵建立の時代から続く歴史ある会であり、無くしてしまうのは惜しい気持ちでいます。ご興味あります方はお名前とご連絡先を寺務所まで！

講員さんの中には開拓者供養六地蔵の帽子を毎年作ってくださっている方も。本当にありがたいことです。